

# 秋田県立大学 後援会だより

発行／秋田県立大学後援会  
〒010-0195 秋田市下新城中野字街道端西241-438  
TEL 018-873-5010 FAX 018-872-1670  
メールアドレス kouenkai@akita-pu.ac.jp  
ホームページ <http://www.akita-pu.ac.jp/gaiyo/kouenkai/index.html>

第37号

発行：平成30年10月



2018 松風祭 10月6日賑やかに開催

## 学生自主研究

### 延喜式の酒をつくる

生物資源科学部 応用生物科学科3年

佐藤瑞希／高橋まゆ／大植はる華

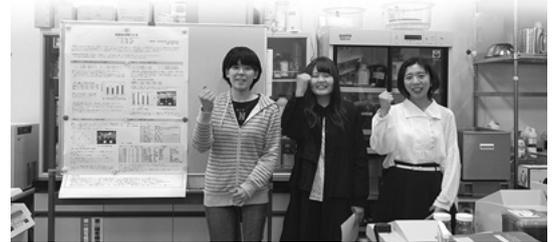
(指導：教授 橋爪克己)

飲む点滴などといわれて静かなブームの甘酒ですが、アルコールはなくてもれっきとしたお酒です。その原型は日本酒づくりの最古の文献「延喜式」に見ることができます。

今回、現代の甘酒に近い延喜式の“御井酒”を再現してみました。麴や蒸米に対して混合する水の量が極端に少ない仕込み配合なので、スプーンを使わないとのを通らない濃厚なものができました。現代の甘酒はさらさらとして飲みやすいタイプが主流なので、再現品はちょっと甘すぎてくどいかなと感じられました。一方で、御井酒のようなお酒は、古代人にとっては貴重な甘味物であり、糖濃度が高く保存性に優れた食品であったことが考察されました。

さらに、赤い色素を持つ黒色米や古代にはなかった酸味の強い焼酎麴を使った御井酒もつくりました。

色や味に特徴がある面白いものができましたが、色調の鮮やかさや喉越しなどに改善の余地があり、嗜好品づくりの難しさを学びました。



## クラブ・サークル活動紹介

### 秋田学生まちづくり団体

代表 システム科学技術学部 建築環境システム学科4年

八島咲子

はじめまして、“あきまち”です！現在、本荘キャンパスの学生20名で活動しています。ここ秋田県には隠れた魅力がたくさんあり、私たちはその地域資源を発見し、活用することを通して、地域の人たちと関わり合い、このまちのためになるものをつくることを目的としています。具体的な活動としては、「駅前や石脇通りのフィールドワーク」、「地域ぐるみで行われる会議への参加」、「駅前活性化に向けた“昼市”の企画・運営」、「駅前の空き店舗改修提案」など、多岐にわたります。今後は学生と地域の人が交流するための拠点づくりとして、空き家の改修を計画しています。

この団体の活動は外の人と関わる機会が多いところ、また自分達学生がアイデアを出し合い、自主的に行動していくところに面白味があると思っています。

HP、Facebook、Twitterに日々の活動の様子を掲載しておりますので、是非ご覧ください。応援よろしくお願いたします。



第4回「浴衣で歩く石脇夕涼み」(通称：石脇浴衣まつり) 出店企画・手伝い



第2回「ほんじょう日曜昼市」企画・運営

# 留学体験記 長い夏休みを利用して、各国の短期留学に

## タイ(カセサート大学)短期研修プログラム

- 9/13 日本(羽田空港)発→  
バンコク(スワンナプーム国際空港)着  
アユタヤ水上マーケット、  
アユタヤエレファントパレス、仏教寺院  
ワット・パナンチューン訪問
- 9/14 カセサート大学 農学部・森林学部訪問  
タイの農業事情について学ぶ
- 9/15 ライスセンターでタイの米研究について学ぶ  
Talad Thai(東南アジア最大級のマーケット)  
訪問
- 9/16~18 食品総合研究所、  
コーンソルガムセンター、畜産試験場 見学
- 9/19 タイの王宮とラッタナーコシン歴史展示館  
サンデーマーケット 見学
- 9/20 バンセンビーチ、海洋水族館 見学
- 9/22 閉校式 フェアウェルパーティー
- 9/23 日本(羽田空港)着

### 長田尚之さん(生物生産科学科3年)体験談

#### 11日間のタイ留学

タイのカセサート大学をはじめ様々な場所を巡りました。カセサート大学では農学部と森林学部、食品加工研究所を訪問し、タイの農業事情を学びました。そこでは、座学だけではなくライスセンターやコーンソルガムセンター、畜産試験場など、実際に現場に出て作物の様子や栽培方法等も教えていただきました。市場やナイトマーケットにも足を運び、タイの食文化も堪能しました。休日には、遺跡や寺院などを観光し楽しみました。

今回の留学を経て、以前はタイについて、生活が貧しくて大変そうだ、というイメージを持っていましたが、実際に行ってみると、現地の人々は皆笑顔で幸せそうに暮らしており、自分の無知さを痛感しました。実際に肌で感じながら、日本では味わうことができない体験ができ、改めて自国日本について考えさせられました。また、自分の価値観や考え方が通用しなかった経験をしたことで、柔軟性が養われた気がします。タイで刺激的で充実した毎日を過ごし、今までの自分の世界が随分と狭かったことに気付かされました。この留学で得たものを今後の糧にして日々過ごしていきたいと思います。



留学参加学生のみんなとアユタヤ遺跡にて



ワット・ポー(寝仏寺)

## 夏期シンガポール(EFシンガポール校)短期研修プログラム

- 9/2 日本(羽田空港)発→  
シンガポール(チャンギ国際空港)着  
ホームステイ先のご家族と対面
- 9/3 EF 初登校日  
オリエンテーション  
チャイナタウンでランチ
- 9/4 EF 授業開始  
放課後 Welcome party
- 9/5 放課後 Bowling party
- 9/6 南洋理工大学の見学と学生との交流
- 9/7 授業内発表(長期休暇に関するプレゼンテーション)
- 9/8 セントーサ島での観光
- 9/9 ホームステイ先のご家族と書道体験
- 9/11 放課後 Sushi party
- 9/13 放課後 Night safari
- 9/14 授業内発表(シンガポールの観光地に関するプレゼンテーション)  
授業終了 卒業式  
放課後 Rooftop party
- 9/15 シンガポール(チャンギ国際空港)発
- 9/16 日本(羽田空港)着

### 鷲尾 環さん(生物環境科学科1年)体験談

#### シンガポールでの語学研修を通して

シンガポールは世界を代表する多民族国家です。また、現地の EF school という学校は、語学留学や文化交流、専門分野での教育を推進しているため、多くの国から幅広い年齢層の人々が勉強しにきています。このプログラムは異文化を体験したいという私の目的に合致していました。

学校ではレベルにあったクラスに分けられ、授業が進められます。授業は発言の場が多く設けられ、英語を積極的に使うよう促されました。授業内のプレゼンテーションや南洋理工大学の学生との交流の機会でも、人前で英語を使い、話すという経験をさせてもらいました。

観光地を訪れると、最先端の建物から歴史を感じられる場所など、たくさん街並みが見受けられました。多くの文化、技術が融合しているシンガポールならではの光景なのだと思います。

どの分野でも海外を視野にいれるようになった現代において、この研修は私にとって海外へ目を向けるきっかけとなりました。

シンガポールで感じた異文化の面白さ、英語力の大切さ、そして日本の良さを忘れず、これからの将来選択に役立てようと思います。



Welcome Party



南洋理工大学 JAC のメンバーの皆さんと



ホームステイ先で書道体験

# 参加した学生の皆さんに、その貴重な体験談を伺いました！

## インド(ビヤニ大学)短期留学プログラム

- 9/5 日本(成田国際空港)発→  
インド(デリー空港)着
- 9/6 観光(Birla Temple)
- 9/7 学長面談 ウェルカムレセプション  
講義(斎藤先生) ビヤニ大学学生と  
LEGO Mindstorms EV3 による実習
- 9/8 ビヤニ大学の学生、九州大学の先生と  
企業見学(Lotus Daily)
- 9/9 山登り(Hanuman temple)  
観光(Pink City)
- 9/10~13 ヨガ体験 ダンス練習  
講義(Emotional intelligence)  
(Indian Painting Art and Sketching)  
(English speaking and Personality  
Enhancement)
- ビヤニ大学学生と LEGO Mindstorms EV3 による実習と 3DCAD ソフトによる実習
- 9/14 他キャンパスの見学 記念植樹 フェアウェル  
パーティー 活動報告 先生方による講評
- 9/15 インド(デリー空港)発→日本(成田国際空港)着

### 渡邊悠介さん(機械知能システム学科4年)体験談

#### インド ビヤニ大学短期留学

学生時代から国外に出て、日本との違いを発見することや、たくさんの人と関わることは自分自身を成長させる体験だと思います。私は少しでも自身の成長につながればと思いこのプログラムに応募しました。

現地では主に大学の講義、簡単な機械等に関する知識の共有、ヨガ体験や課外活動などを行いました。最も学んだことは英語を使っただけの表現の難しさです。私たちは現地の学生に向けて 3DCAD のソフトの使用方法を教え、LEGO MindstormsEV3 で穴掘りロボットの構成を一緒に考察しました。英語が流暢でないことによる恥ずかしさや、英語表現の難しさで、思うように意思が伝達できず、英語力不足で自分の可能性を狭めてしまうことはもったいないと感じました。この時期に英語について考えられたことはとてもありがたかったです。

このプログラムに参加することができ本当に良かったと思います。興味がある人は機会があれば実際に参加することをおすすめします。



ヨガ体験



ビヤニ大学学生と講義



記念植樹

## フィンランド(ヘルシンキ大学)短期研修・交流プログラム

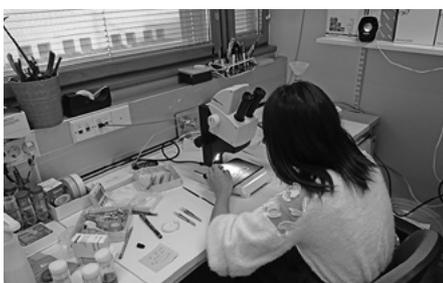
- 9/16 現地到着
- 9/17 生物学実験実習  
(組織の染色)
- 9/18 Finnish Center for  
Artificial Intelligence  
見学・研究交流
- 9/19 生物学実験実習  
(ハエ幼虫の解剖)  
研究発表  
食事会
- 9/20 生物学実験実習  
(組織の染色)  
日本文化交流
- 9/21 生物学実験実習  
(組織の染色)
- 9/22 終日市内観光
- 9/23 市内観光、帰国

### 大森瑠奈さん(機械知能システム学専攻2年)体験談

#### ヘルシンキ大学研修交流プログラムに参加して

今回のヘルシンキ大学での研修によって、私は技術・知識ともに向上させることができました。現在私は生物学と流体力学を融合させた研究を行っていますが、自身が所属する機械知能システム学専攻では生物学に関する研究が不十分でした。留学中の実習では顕微鏡を用いたミクロレベルの解剖や様々な組織の染色など、機械系を専攻する私にとって初めての体験ばかり。説明が英語であるのも相まって慣れないうちは大変苦労しました。特に組織の染色は手順が多く、使用する薬品も多いためスムーズに作業できるようになるまで時間を要しました。しかしながら、現地の先生方やドクターの学生からアドバイスや手助けをしていただき、今までとは違った視点のデータを得ることができました。また、研修中に行われた研究に関する意見交換では、生物学や AI に関する様々な新しい知識や手法を知ることができました。

今回の経験で得た技術や知識を生かし、今後も自身の研究がより良いものになるよう努めていきたいと思っています。



実習中の様子



日本文化交流会の様子



ヘルシンキ大聖堂

## 大学 近況報告

### ～第2回 本の交換市開催～

秋田キャンパス図書館、ラーニングcommonsで、10月1日～7日まで、「本の交換市」を開催しました。

「本の交換市」とは、家庭で眠っている読まなくなってしまった本を持ち寄り、本1冊につき他の人が持ってきた新たな1冊と交換できるイベントです。

絵本から洋書まで、ジャンルを問わず多くの本が集められ、学生や職員がお気に入りの本を探していました。



## お知らせ

平成30年度 秋田県立大学公開講演会

### 「2020 東京オリンピックは 地方創生の切り札になるか？」

～ローマ帝国の歴史に学び、秋田の未来を読む～

日時：平成30年10月20日(土) 14:00～15:30 (90分程度)

会場：秋田県立大学 秋田キャンパス講堂

申込方法：ハガキ、インターネット、FAXのいずれかで郵便番号・住所・氏名(フリガナ)電話番号・職業・性別・年齢・無料送迎バスご利用の有無(コース番号)をお知らせください。お申し込みいただいた方には入場整理票を郵送いたしますので、記入漏れのないようお願いいたします。定員になり受講できなくなった場合は、その旨ご連絡いたしますので、お早めにお申し込みください。

#### 1/ハガキでお申込みの場合

ハガキに「秋田県立大学公開講演会参加申込」と必要事項明記の上、下記宛に郵送してください。

【ハガキ宛先：〒010-0195

秋田市下新城野中野字街道端西241-438

秋田県立大学 企画・広報本部 宛】

#### 2/FAXでお申込みの場合

FAX 申込用紙(※公開講演会リーフレットに掲載)に必要事項を明記の上、FAX：018-872-1670 まで送信ください。

#### 3/インターネットお申込みの場合

本学ホームページ(<http://www.akita-pu.ac.jp>)にアクセスし、申込専用フォームに必要事項を入力し送信してください。



青柳 正規氏

2020東京オリンピック・パラリンピック文化教育委員会委員長。前文化庁長官、東京大学名誉教授。ギリシャ・ローマ考古学者、特にポンペイ研究の第一人者。40年以上にわたり地中海遺跡の発掘調査に携わる。



大理石ペプロフォロス像の出土状況

#### <無料送迎バス>

コース①(行き)12:50発 JR秋田駅東口→秋田県立大学	コース④(帰り)16:00発 秋田県立大学→JR秋田駅東口
コース②(行き)12:00発 JR羽後本荘駅→秋田県立大学	コース⑤(帰り)16:00発 秋田県立大学→JR羽後本荘駅
コース③(行き)13:10発 JR追分駅→秋田県立大学	コース⑥(帰り)16:00発 秋田県立大学→JR追分駅

#### <個人情報の取り扱いについて>

申し込みの際にご記入いただいた個人情報は、本学主催の公開講座・公開講演会開催の案内以外の目的で使用することはありません

## 平成30年度 卒業式・ 修了式開催のお知らせ

平成30年度 秋田県立大学卒業式・修了式を、平成31年3月20日(水)10:00より、秋田キャンパス講堂において開催いたします。

※開場、受付時間の詳細や、予定の変更等は学生を通じてご連絡いたします。